

未来の  
山梨を  
作る

# ウーマンズコミュニティ プログラム

キャリアを自らデザインする

他社企業でのインターンシップ

新たなコミュニティの形成

メンターに導かれる可能性

## 応募要項

定員	12名
会場	山梨大学 甲府キャンパス
履修期間	6ヶ月間（2022年8月30日入校式～3月修了）
講義時間	1日あたり90分×2コマ(13:00～14:30、14:40～16:10)の授業(レポート課題等含む)、他社へのインターンシップ30時間
受講料	無料
出願期間	2022年7月15日(金)～7月29日(金) 消印有効
出願方法	履修申込書を「ウーマンズコミュニティプログラム」事務局まで簡易書留で送付してください。 ※履修申込書は個別に送付いたしますので、下記お問合せ先までご連絡ください。
入校面談	2022年8月4日(木)～8月9日(火) ※所要時間は30分程度です。会場：山梨大学 甲府キャンパス ※履修申込書に、面接希望日程を第3希望までご記入ください。
合否判定	2022年8月19日(金) 発送予定
修了要件	必修科目とインターンシップの履修および修了認定

### ～修了生の声～

- 自身や自社について改めて見つめなおすことが出来ました。考え方や見方も変わり、プラス思考で発言や物事を考えられるようになりました。
- 自分自身を見つめ直すことができたこと、今困っていることや悩んでいることが無駄ではないと思えました。インターンシップやメンタリングを通して、仕事をする上での技能も身につけられたので満足しています。
- 自身の今までの考えや見方、また同じ悩みを抱えている方々と交流する事ができ、大変良い機会となりました。

### ～参加企業のコメント～

- 弊社の受講生は、異業種、他社を見て学ぶことにより、社会における自身の環境や自社の良い所や強み、弱みを感じることが出来たと思います。
- 受講生には今までにない経験をさせることが出来たと思います。やりがいや、多くの気づきを得る事が出来たのではないのでしょうか。

【お問合せ】

山梨大学地域人材養成センター支援課内「ウーマンズコミュニティプログラム」事務局  
〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37  
TEL：055-220-8130 FAX：055-220-8702 ※受付時間：平日9:00～17:00  
E-mail：j-recurrent-as@yamanashi.ac.jp  
HP：https://hr.yamanashi.ac.jp/

センターHP



2022年8月開講 3期生募集

受講費無料

<主催>

<後援>



山梨県／甲府市



# 働く女性の多様な学びと仲間づくり



## キャリアをデザインする自己育成の力

仕事と家庭の両立のためのスキル（家庭におけるコミュニケーションおよび職場におけるコミュニケーションスキル、仕事を段取りする力等）や、社会や会社の変化に対応し続ける力を養うことを目的とし、自身を見直し、気持ちをリセットさせ、働き方や生き方を再考していきます。

## 他社企業へのインターンシップ

他社でのインターンシップをとおして自社以外の企業を知ること、自分自身の考え方や自社の価値を客観化し、自身の強み、自社の強みを整理することができます。

## 女性メンターとの交流

各界で活躍する女性メンターとの交流により、一人で抱えてきた問題の解決の糸口を得ることができます。

## 新たなコミュニティの形成

同じ志を持つ意識の高い仲間との出会い。また、社外での人脉形成による、企業間のアライアンスや協業などの可能性も目指します。

## インターンシップの活用

インターンシップ報告を受け入れ先企業にフィードバックします。受け入れ側の企業は、企業外人材による外部評価を得られることになり、送り出した企業と同時に自社を見直す機会となります。

## ～新しい自分を見つける機会に～



山梨大学 理事  
(男女共同参画 担当)  
副学長 風間ふたば

山梨大学では、企業などに勤務している社会人女性を対象とした人材育成プログラム「未来の山梨を作るウーマンズコミュニティプログラム」を開設することになりました。これは文部科学省「女性の多様なチャレンジに寄り添う学びと社会参画支援事業」の支援を受けて行うものです。

このプログラムの特徴は、座学ばかりでなく、自身が勤める場所とは異なる企業などで行うインターンシップが組み込まれていることです。異なる職場環境に身を置くことで、様々な経験ができるでしょう。自身の隠れていた能力を発見することができるかもしれませんし、今の会社などの組織マネジメントについても女性がより活躍しやすいものに変えるための新たなヒントを得ることができるかもしれません。

私達はプログラムに参加するメンバーに寄り添い、参加者それぞれの事情や希望に沿えるようにプログラムを進めたいと考えていますが、一方でプログラム参加した方々の交流の機会を作ることも大切にしたいと思っています。

日本は少子化による労働力不足から、女性の持つ力を社会に還元できるようにと「新しい働き方」が議論されてきましたが、その動きはコロナ禍を経てさらに加速するでしょう。テレワークはもとより、女性特有のライフイベントを考慮した雇用形態も検討されるべきでしょう。より早く、女性が働きやすい環境を作った地域が、より早く活力を取り戻せるのではないのでしょうか。

働く女性たちが業種を超えたネットワークを作りながら、伸び伸びと意見を発し、周囲と協力しながら、自分たちらしく生きがいを持って働ける環境を作ってゆく、そんな未来の山梨を想像します。このネットワークづくりに多くの方が参加いただけることを、心からお待ちしています。

## 必修科目

成長意欲の高い女性たちが集い、新しい時代の兆しを共有し、その中で自分らしいキャリアをどう描いていくかを一緒に考えます。また、他企業を知るインターンシップをとおしてともに学び合う中で、それぞれが、それぞれの領域で「未来の山梨」を作るコミュニティーを形成し、かつそのコミュニティーを牽引するリーダーとして育ててゆくことをサポートします。

時間・形式	講座テーマ	概要	講師
3時間 座学	ガイダンス	プログラムの目的と流れを説明するとともに、参加者相互の交流を図ります。山梨の女性活躍環境の現状や課題を共有したうえで、本プログラムの位置づけと学び方を確認します。	外部講師
3時間 座学	自身の培ってきたもの、 魅力の発掘	自身のライフキャリアを振り返り、自身が培ってきたスキルや活かしてきた能力、そして自身が大事にしている価値観を参加者同士の対話を通してあらためて見える化し、参加者同士の交流も深めます。	外部講師
3時間 座学	アサーティブ コミュニケーション	職場に限らず家庭内でも必要になる、相手を尊重しながら適切な方法で自己主張をしていくコミュニケーションのとり方を学んでいきます。インターンシップ先での意見交換にも役立ちます。	外部講師
3時間 座学	インターンシップ 準備講座	大人の学びについて考える、挑戦度合いについて考えます。インターンシップを前に、一人ひとりの目標を設定していきます。どのようなことを学んでくるのかについてポスターにまとめ発表します。	コーディネーター
30時間 (時間・回数については 各社と調整)	インターンシップ	インターンシップ先は個人面接でコーディネーターと相談しながら決めます。目標、スケジュールに合わせて、実習先と調整したスケジュールで実施します。	
3時間×2回 座学	インターンシップ 振り返り講座	インターンシップの内容やその中の気づき、学びなどをまとめ、インターンシップ報告会用プレゼン発表資料を作成します。受講者間で発表し合い、意見交換します。	コーディネーター
3時間	インターンシップ報告会	送り出し企業や受け入れ企業の参加も得て、他者の前でインターンシップの内容や、その中で得た気づきや学びなどをまとめたものをプレゼン発表します。	
3時間 座学	プログラム 振り返り講座	プログラム全体の振り返りをもとに、時代の変化、自身の変化に合わせたこれからのライフキャリアのアクションプランを各自設計してアクションシートを作成します。	外部講師

社外（県外含む）女性メンターによるフォロー

## インターンシップの流れ

### 目標の設定

座学で得た知識や講師との意見交換などから、自身の特性を客観視し、インターンシップで得たい事柄を整理しながら、インターンシップに臨む自身の目標を明確にします。

### 実習準備

インターンシップ先の設定をします。インターンシップ先は個人面接でコーディネーターと相談しながら決めていきます。一人ひとりの目標に合わせて調整できます。

### 実習開始

実習先と調整したスケジュールに従って、インターンシップを行います。実習期間中は、適宜自身で振り返りを行うとともに、メンターにも相談しながら、実習中に気付いた事柄を客観的に整理します。

### 報告会

自社ならびに訪問先企業を招き、自社他社の違いや共通点、優れた点など気づきや学びをプレゼン発表します。

## 講師紹介



木下紫乃  
(株)ヒキダシ  
代表取締役社長  
【担当】  
「ガイダンス」  
「自身の培ってきたもの、  
魅力の発掘」  
「プログラム振り返り講座」



山本亜紀  
(株)アルマ  
代表取締役  
【担当】  
「アサーティブ  
コミュニケーション」



渡辺郁  
(株)アンサーノックス  
代表取締役  
【担当】  
インターンシップ全般  
兼 コーディネーター